

# 夢中になるって楽しい！！

R4.7 ゆきぐみ みのり

いろいろなことが自分でできるようになってきて、集中して取り組めるようになってきた子ども達。  
自分の力を試しながら、興味・関心をより深めて遊べるようになってきました。



お部屋で飼っている  
メダカの卵！  
うまれたかな？

自然との関り・生命尊重



難しいけど  
あとすこしで  
すすめそう！

大雨、  
すごい…！



どのダンゴムシが  
一番早いか？  
迷路で競争！

じしゃくには  
どんなものがくつつくかな



思考力の芽生え



みんなで作った  
えのくの氷でおえかき♪  
気づいたら手が  
カラフルでびっくり！  
感触にも夢中です。

つめた〜い！



豊かな感性



どうやったら  
いいかな？

せーので  
一緒にやろ！

空気入れ、  
やってみよう！



お料理しよう！  
土持って来てあげるね！



協同性

自然との関り

みつけた～～！！



いっしょにならそう！



健康な心と体



きもちいい！  
もっとかけて～！



自立心



ルールなんて、ないんです！  
ついでにしようとしたけど、  
うまくたななかった…  
でも屋根みたいで楽しい！  
  
魚じゃなくて電車釣り！  
電車好き、あつまれ～！



アイデアを出し合ったり、思いを共有したり…  
相手がいるからこそその面白さを感じ、一緒に過ごす  
ためのかわり方が身に付いてきています。

刺激を受けてあそびが多様  
化したり、安心して過ごせる  
場が広がったり…  
ちょっとずつお互いの気持  
ち、自分の気持ちを通わせら  
れるようになってきました。



運んであげる！  
わっしょいわっしょい！

道徳性





1学期を終えて、子どもたちは沢山の遊びを通して心身共に成長してきました。遊び方も4月のころに比べると、1つの遊びが長く続いたり、友だちと協力・展開して盛り上がったり、遊ぶための準備が出来る様になったり、共感や自分の思いを表すやり取りが増えたり…同じような遊びでも、子どもたちの姿は日に日に変わってきています。はじめは自分の中にあるやりたいことに夢中だったけれど、段々と視野が広がって友達の姿や周囲が見える様になったことで、関りも遊びも深みが出て来ています。友だちのことを知ることで、その子もその子がやっている遊びも魅力的に見えてくる、そんないいサイクルが出来始めている様に感じています！

今回はそんなあそびの中に増えてきた「夢中」になっている表情をまとめてみました！

「これ、あってるのかな」と答えを求める姿が多かった子ども達。遊び方も、楽しみ方にも正解はないのだと子どもに伝えたくて、大人が先導しすぎず自分たちで形にしてもらえるように見守りながら、同じ立場で過ごしてきました。

最初は考えなければいけないことに戸惑いを感じる姿もありましたが、段々と慣れてきて「もっとこうしたい」「これってもっとおもしろくできる！」が自然と出てくるようになってきました！

用意されたものや目に入ったものだけに「やりたい」を感じるのではなく、自分の中で意欲を育てていけるようになったことで、自由遊びの中でも自分たちで夢中になれる遊びを作り出すことができるようになってきました。意欲を糧に、自分の力で形にする難しささえも楽しさへと変わっていています。

楽しいからずっとやっていたい、もっと上手にやってみたいという様子で子どもが夢中で遊んでいるとき、心身は学びを受け入れやすい状態になっているのだそうです。夏期保育、2学期も夢中になれる体験がたくさんできる保育を目指していきたいと思います。

